

---

# 勝手に病みあがり

A-KI

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

勝手に病みあがり

### 【Nコード】

N2039D

### 【作者名】

A-KI

### 【あらすじ】

人見知り・被害妄想・・・無感情・冷たい・・・一度自分が壊れかけたことがある。あまり人に相談もせず、どんどん申告になり、ほとんどの人や物がつまらなく見えた。世の中つまんねえ・・・自分はサイテーだ。けどなぜか気が付けば昔の様な感情が芽生えてくる。今は楽しいって思える時が増えた。なぜ？

## 紹介

日記みたいになるかも。小説書いた事ないし（読むのは好きやけど）親友・ダンス・チーム・恋愛・将来の不安・過去・悩み！など自分に起こった事を元を書いてみたいと思いました。何で書いてみまーす。あい

## 第一話：コマーシャル

終わらぬ夏君が変わった♪

小学校後学年の自分はその歌を歌ってるグループが出てるCMに夢中だった。たった1分のCMだけなのに

「カッコイイ」。そう思った。歌のリズムに合わせて軽快に飛んだり跳ねたり、バク転をしたり、クルッと回った時なんかは汗がとびちり見えて凄く興奮しドキドキしたのを覚えてる。小学生ながら凄く影響された。そのCMが流れればアイドルグループの真似をしてテレビの前で見よう見まねで踊っていた。そのCMがキツカケで自分はダンスに凄く興味を持ち始めた。

小さい頃から習い事をいくつかしていたので、もちろん母にたのみ「おかんダンス習わしてや」とたのんだが、その声は母に届かなかった。ソロバンや習字にピアノなんかは行ってたのにどうしてダンスは習いにいっちゃ駄目のなのか自分には全く理解不能だった。

しかし3ヶ月の粘りの末に母が探してくれたダンススクールに前から「俺もやってみたい」と言ってた親戚のマー君とゆう一つ下の男子と通う事になった。前日の夜は小学生の自分にはちよつとした未知の世界のようでドキドキしていた。『どんな人があるのかな』『先生怖かったらどうしょ』『どんな事教えてくれるんやろか』とかで、とにかく寝れなかった。

そして次の日いよいよ初スクール！っていても一日目は見学やけど、ビルの階段を上がって行くと《ドンドン♪♪》ってカッコよさげなビート音が聞こえてくる。

緊張して中に入ると30人くらいの生徒と3人の先生がいたが、明らかに部屋の小ささと生徒の多さがあっていない気がした。もし2人以上同時にお腹痛くなった時に自分も痛くなったらみんなどうするやろってせんでもいい心配を勝手にしていた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2039d/>

---

勝手に病みあがり

2010年12月10日21時53分発行